



●平成31年まではみどりの窓口もあった



●広く整備された駅前広場



●ホームは1面1線



筑西市
マスコット
キャラクター
ちくくん!

昭和63年に開業した新しい駅・玉戸
国道50号沿いは商業施設で賑わう

J R水戸線 玉戸駅は、昭和63年6月20日に開業した。水戸線では同じ日に大和駅（桜川市）も開業している。

駅があるのは筑西市玉戸。駅名は地域の字名だ。かつては玉戸村があり、明治22年の合併で大田村になった。大田村は昭和29年に下館町に編入されて下館市となり、平成17年の合併で筑西市となった。

玉戸駅の南側には国道50号が並走し、沿線は多くの商業施設が立ち並ぶ。また、工業団地など就業の場も多い。ホームが1面1線の小さな駅だが、利用者は多く、地域にとって欠かせない駅となっている。

玉戸駅といえば筑西市民病院の最寄り駅だった。平成30年、筑西市大塚に茨城県西部メディカルセンターが開院したことにより、市民病院としての役割は終えたが、跡地は現在、筑西診療所として地域住民の健康を支えている。

Vol.121

駅からのふるさと紀行 JR水戸線

たまど

玉戸駅

かわ しま しも だて

川 島 下 館

●今回は5月22日 掲載予定です。 ※イラストはイメージです。



働く人と、世界を走る。

ISUZU

茨城いすゞ自動車株式会社

本社 / 〒310-0063 水戸市五軒町1-2-5 ☎029-225-1215(代)
https://www.ibaraki-isuzu.co.jp

天台宗 清瀧山 最勝寺

写真提供：筑西市

写真提供：筑西市

写真提供：筑西市

鎌倉時代の創建といわれる。木々に包まれた境内は、緑濃い時期、紅葉の時期など、四季折々に美しい姿を見せる。

道の駅 グランテラス筑西

車で訪ねた時は立ち寄りしたい!!

写真提供：筑西市

令和元年7月、国道50号沿いにオープンした北関東最大級の道の駅。筑西市の情報や名産品がそろったほか、芝生広場や遊具などもある。

盛信軒

下館西中

至下館駅

至川島駅

国道50号

●下館運動公園
総合体育館とグラウンドがあるスポーツの拠点。スポーツ会社が指定管理者になっており、スポーツ教室なども企画されている。

写真提供：筑西市

ご当地グルメ 下館ラーメン

※写真は「盛信軒」のラーメン

下館駅周辺を中心に十数軒で提供。濃口醤油スープに鶏チャーシュー、中細ちぢれ麺が特徴となっている。

コースは季節を問わず楽しむことができます。新型コロナウイルス感染症拡大等の状況を考慮しながら、散策をお楽しみください。

● 散策コース ●

まずは玉戸駅から北に向かい、下館運動公園を目指す。照明設備のある野球場(本球場・サブ)やソフトボール場、総合体育館、サッカーコート2面を有する多目的広場、テニスコートなどを備えた運動公園で、爽やかな汗を流す市民の姿が見られる。

そこから東に向かうと名刹・最勝寺がある。日本の仏教思想を表現する見事な庭園で知られており、特別な世界に潜り込んだ気分を楽しめる。石門から境内を覗き込むと、小さな山門が佇み、訪れる人を幽玄の世界に誘う。山門を過ぎると木造薬師如来坐像が安置される薬師堂(市指定文化財)があり、さらに進むと木々に包まれた本堂がある。苔の美しい庭園には十三仏が安置されている。十三仏とは、亡くなられた人が悟りの境地・彼岸に至るまで、審理に関わる仏様のこと。閻魔(えんま)様として知られる地藏菩薩や釈迦如来、文殊菩薩、薬師如来、大日如来など、十三仏のありがたい教えを噛みしめたい。

お腹がすいたら下館ラーメンを味わおう。地域の出前文化を表すご当地グルメとして人気を集めている。

●お問い合わせ / 筑西市経済部観光振興課 ☎0296(20)1160 ●企画・制作 / 読売茨城広告社 ☎029(244)5555